

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジルの11月小売売上高が市場予想・前月比上昇したものの、前日の新型コロナウイルス新規感染者数が10万人近くなり、2021年9月以来の増加を記録。しかし、米国の12月小売売上高・12月鉱工業生産・1月ミシガン大学消費者マインドが落ち込んだことで米国債金利が下落し、ドルレアルは取引開始より5.54レアルを挟んで上下する展開。ブラジル議会が休会で特段大きな政治報道が無い中、5.50レアルを目指す動きが見られたものの、ウィリアムズNY連銀総裁が「非常に力強い労働市場の兆候を踏まえ、利上げ開始時期の決定に近づきつつある」と発言したことに加え、JPモルガンCEOが「FRBは7回の利上げ(0.25%ずつを想定)を行う可能性が十分にある」と発言。米国債金利の上昇と共にレアル高は限定的となり、5.52レアル台にて取引を終えた。

【株式】

中国の12月貿易収支にて輸入金額が前月比18%減少となり、中国の先行き鉄鉱石需要の懸念から、ボベスパ指数は取引開始より下落。しかし、ブラジルの11月小売売上高が良好な結果となったことに加え、ペトロプラス社の2021年の石油・ガス生産量が年間目標を超えたことが好感され上昇に転じた。新型コロナウイルス感染再拡大に伴う景気の先行きや、利上げに伴う米国株の懸念がある一方で、新興国株への投資が増加するとの見方から、ボベスパ指数は一時107,000ポイント台迄上昇した。

【その他】

- ・中国12月貿易収支: 6046.8億元(市場予想: 4537.0億元、前月: 4606.8億元)
- ・ブラジル11月小売売上高(前月比): 0.6%(市場予想: 0.0%、前月: 0.2%)
- ・米国12月小売売上高(前月比): ▲1.9%(市場予想: ▲0.1%、前月: 0.2%)
- ・米国12月鉱工業生産(前月比): ▲0.1%(市場予想: 0.2%、前月: 0.7%)
- ・米国1月ミシガン大学消費者マインド: 68.8ポイント(市場予想: 70.0ポイント、前月: 70.6ポイント)

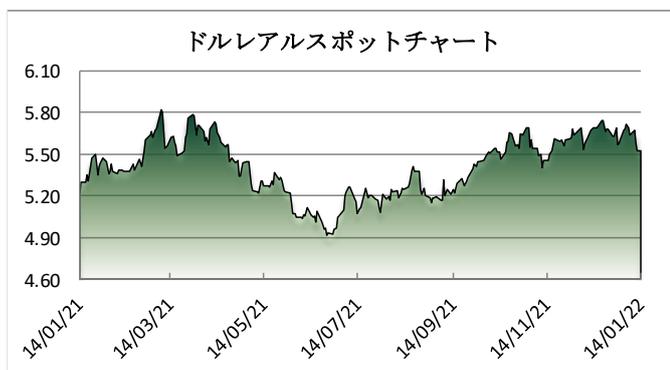
【COVID-19 感染者総数(1/16時点)※各種報道より】

ブラジル全体: 23,015,128人(前日比+33,277人)、※サンパウロ州感染者数: 4,500,516(前日比+2,371人)

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月13日	1月14日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.5289	5.5280	0.02%	2.84%	5.5009	5.7247
	対円	JPY	20.65	20.63	0.08%	-3.05%	20.78	20.22
	対ユーロ	BRL	6.3329	6.3114	0.34%	1.45%	6.2878	6.4749
円	対ドル	JPY	114.20	114.19	0.01%	-0.43%	113.49	116.35
	対ユーロ	JPY	130.80	130.35	0.34%	-1.84%	129.78	131.60
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	105,530	106,928	1.33%	0.16%	107,062	100,850
CDS Brazil 5yrs		bps	218.24	222.92	-2.14%	0.23%	224.64	200.64
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11.29	11.26	-0.27%	7.37%	11.54	11.05
DI Future Jan23 (金利先物)		%	11.915	11.940	0.21%	4.10%	12.14	11.75
SOFR 90日 (Average)		%	0.04911	0.04911	0.00%	-0.24%	0.04911	0.04911
CRB Index (国際商品指数)		Index	242.90	245.43	1.04%	9.41%	245.43	232.37

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。